

楽ではないから"本物の英語力"が身につく
コーチング英会話「TORAIZ（トライズ）」が
英語教育を科学する研究誌「語学研究所レポート」を
7月3日に創刊

楽ではないから"本物の英語力"が身につくコーチング英会話「TORAIZ（トライズ）」（以下 TORAIZ）は、英語教育を科学する研究誌「語学研究所レポート」を本日7月3日に創刊します。

TORAIZ では、英語教育の科学と呼ばれる第二言語習得論を中心に、数多くの理論的な裏付けがある英語学習を提供しています。そうした学術的な専門知識を基にプログラム内容の改善・向上を図る社内機関として、語学研究所を設けています。その顧問（フェロー）には、元 NHK の同時通訳者であった新崎氏、第二言語習得論の日本での第一人者である関西学院大学の門田教授のお二人に就任していただいております。語学研究所は英語学習の理論と実践の橋渡しとなる役回りを弊社社内で担っています。

この度は、語学研究所として、受講生・修了生を対象とする膨大かつ精緻なデータを基に、月次での研究誌レポートを創刊、学問的・科学的に正しい学び方と国際ビジネスの現場に生きる英語の使い方に関して、日本の英語学習者にとって本当に価値ある情報をお届けします。TORAIZ の語学研究所レポートにぜひご期待下さい。



<https://toraiz.jp/material/202007-LRC-Report.pdf>

語学研究所レポートの目次及び概要

① 研究の扉

第二言語習得論の最新の研究を、英語学習者にとっても丁寧にわかりやすく解説します。

② 今月の1冊

第二言語習得論の入門書・英語学習に役に立つオススの参考書籍など英語学習者の必読書を毎月 1 冊紹介します。

③ 調査レポート

受講生・修了生データを基にした英語学習に関する最新のリサーチ結果を全面公開します。

④ フェロー（顧問）

元 NHK 同時通訳者の新崎氏と関西学院大学教授の門田先生による英語学習の大家が連載執筆するコラムを掲載します。

⑤ 英語学習 Q&A

英語学習者によくあるお悩み相談を語学研究所所長が親身に回答します。

⑥ 英語の履歴書

国際ビジネスの第一線で活躍しているビジネスパーソンの方が自らの英語の学び方・使い方の極意をこのレポートだけに語ります。

⑦ 活動レポート

語学研究所が企画・運営しているイベント活動を共有報告します。

⑧ 編集後記

語学研究所所長の西牧より一言メッセージをお届けします。

【TORAIZ（トライズ）について】

1,000 時間の学習により、日本人が最も苦手とする英語のスピーキング力を身に着けることができる“本物の英語力”を追求するコーチング英会話プログラム。受講生一人ひとりにカスタマイズされた目標設定、その実現のための自己学習プログラムの作成、日々の学習サポート、2 週間に一度の面談での進捗チェックを、専任のイングリッシュ・コンサルタントが担当。

さらに、自己学習をアウトプットする場として、豊かな経験を持つネイティブコーチとのオンライン・レッスンやグループ・レッスンを学びの場ではなくケーススタディとして実施。インプットとアウトプットのサイクルを作ることで、日本にいながらにして、実践的なビジネス英語を身に着けることができるサービスです。

学習モチベーションの維持のためにリアルな人とのコミュニケーションを重視していることもトライズの特徴で、開校以来、受講生満足度 97.9%（※1）、1 年間学習継続率 91.7%（※2）という実績を持ちます。

※1：当社お客様満足度調査（2019 年 10 月実施）

※2：累計受講生（受講開始 1 ヶ月以内での退会者除く）の内、受講開始から完了までに退会していない受講生の割合（2019 年 6 月当社調べ）

【トライオン株式会社について】

2006 年 12 月設立。「学ぶことを通じて人と組織の可能性を開く」を経営理念として創業より一貫して「教育」を軸にした事業を提供。インターネットを通じて時間や場所に捕われずに、多くの人が様々な学習コンテンツに出会える場所を提供することを目的に、日本最大級の通信講座「脳内カレッジ」を運営。2015 年からは、ビジネスレベルで通用する英語を 1 年でマスターするコーチング英会話スクール「TORAIZ（トライズ）」を開始。

会社名 ：トライオン株式会社
代表取締役社長：三木 雄信

所在地 : 〒112-0004 東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル 5階
URL : <https://tryon.co.jp/>
設立年月日 : 2006年12月20日
資本金 : 1億6,250万円
事業内容 : 英会話教室運営事業、デジタル教育事業